

# 「読むこと」を社会的実践とする 国語科クリティカル・リーディング

ークリティカル・リテラシーの観点からー

三重県立飯野高等学校  
澤口 哲弥

# 本シンポジウム参加の動機

## 発表者について①

# 一つ目の動機

## 発表者について①

### 三重県立飯野高等学校

応用デザイン科  
(1学年80名)

英語コミュニケーション科  
(1学年80名)



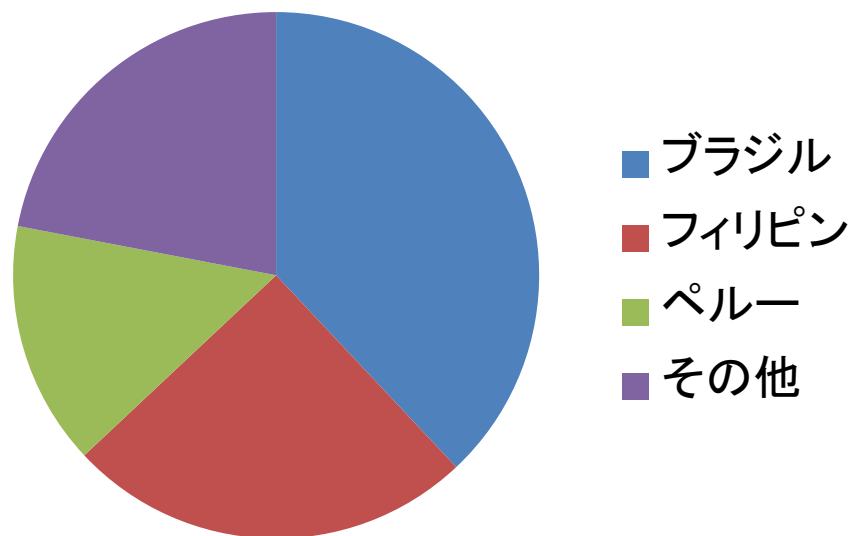
約70%が文化的、言語的に 多様な背景をもつCLD (Culturally Linguistically Diverse , カミンズ・中島, 2011 )の生徒

# 問題意識

## 発表者について①



国籍別割合



15国籍(日本含む)の生徒が在籍

国語科教諭／国際サポート係

# 問題意識

発表者について①

問題意識

CLD生徒



学習言語に問題を抱える

知識を吸収しそれを再生できれば十分？

日本社会に適応する機能的リテラシーの獲得で十分？

No!

学習者の社会的・文化的多様性を活かした社会参画力の育成

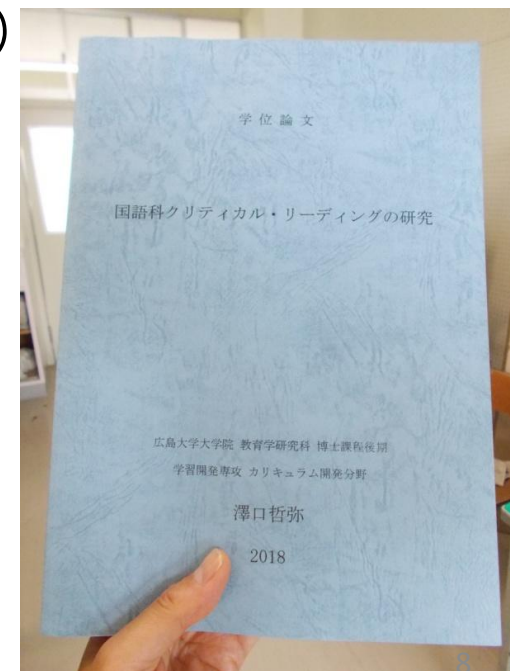
## 発表者について②

# 二つ目の動機

### 「国語科クリティカル・リーディングの研究」

広島大学教育学研究科 博士論文(2018)

国語科CRの指導理論と  
カリキュラムを開発





国語科クリティカル・リーディング(国語科CR)とは？

テキストを社会的・文化的な産物として認識し、そこに内在するコンテキストやイデオロギーをことばに着目することによって読み取り、多角的な視点からその再定義・再構成を図る読みの方略

(澤口, 2018)

クリティカル・リテラシーの知見を背景  
理論として取り入れたクリティカル・  
リーディングの指導理論

国語科教育における「批判的な読み」の指導の系譜

批判的思考 (Critical Thinking) からのアプローチは存在するが.....

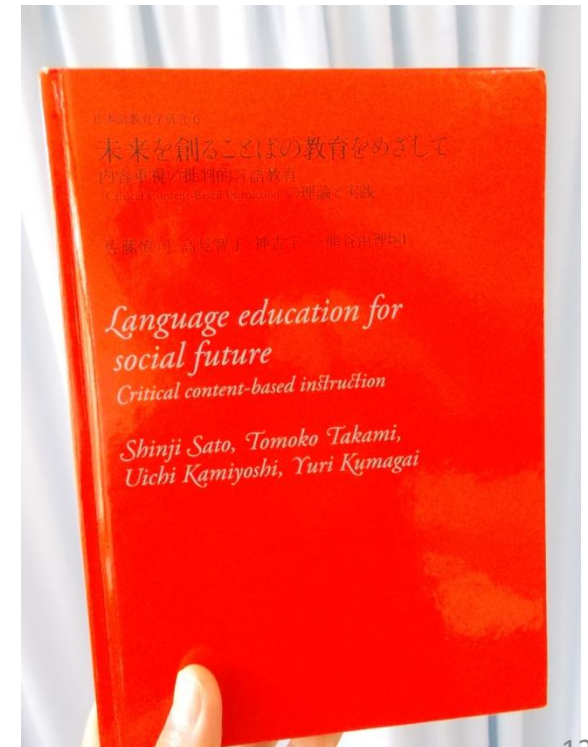
クリティカル・リテラシーからのアプローチ

一部のマルチモダールテキストの学習  
やメディア・リテラシー教育以外なし

# 国語科教育とクリティカル・リテラシー はなじまないのか??



日本語教育の領域に  
先進的研究がある！



### CCBIの理念

筆者らが目指すクリティカル・アプローチは、物事を分析的に深く考察した上で、さらに自分の置かれた状況を振り返ることができる力であり、「当たり前」の現状に内在する、社会的・慣習的な前提を問い直し、能動的に関わっていこうとする意識・視点・姿勢・態度（強クリティカル）を育成することである。

## 発表者について②

クリティカル・アプローチによる言語教育

国語科教育  
(国語科CR)

日本語教育  
(CCBI)

どのようなつながりを見出し、「共創」  
できるのか

# 問題意識

## 発表者について②

## 問題意識



国語科と日本語教育の科目との「共創」

# 国語科教育におけるクリティカル・ アプローチの現状と課題



# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「読むこと」

### 「クリティカルな読み」の理論・実践の系譜

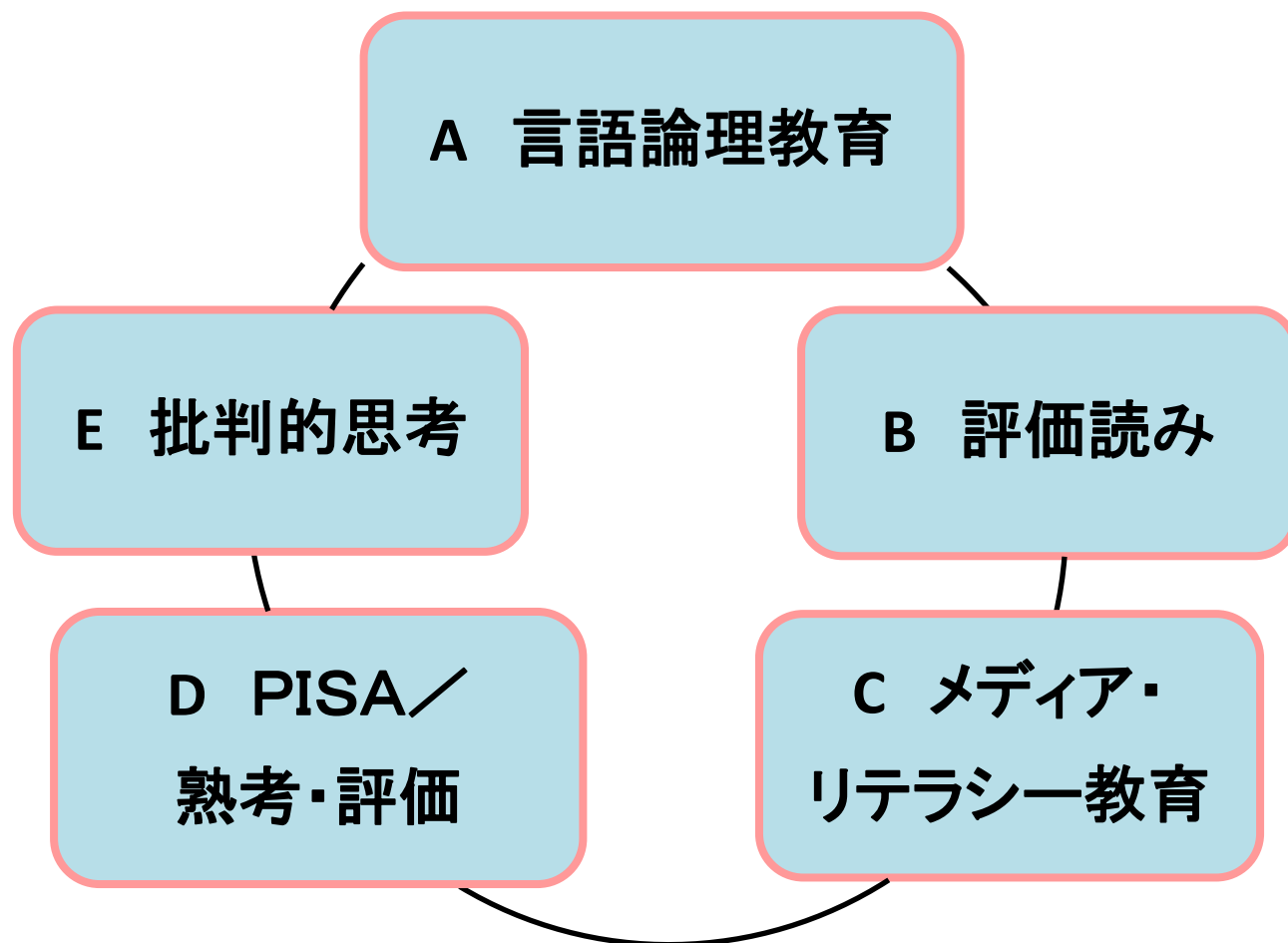
OECDがPISAに着手したとされる1997年以降

新たな「**読解力**」の概念の始まり

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

「クリティカルな読み」

説明的文章



# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

### A 言語論理教育

井上尚美(2007)など

テキストにおける論理的な構造を把握、分析し、一定のフレームからそれらの誤謬を指摘する読みの方略

論理の誤謬を追及

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

### B 評価読み

森田信義(2011)など

認識主体としてテキストに向き合い、筆者の書く工夫を評価する読みの方略

筆者を読み、筆者に挑む

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

C メディア・  
リテラシー教育

奥泉 香(2015)など

あらゆるメディアをメディア・テキストと捉えて  
分析し、批判的・創造的にそれらを再構成し  
ていく読みの方略

メディアに学びメディアを創る

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

D PISA/  
熟考・評価

有元秀文(2010)など

自らの知識や経験をテキストに照らし合わせて熟考・評価する読みの方略

テキストを熟考・評価

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

### E 批判的思考

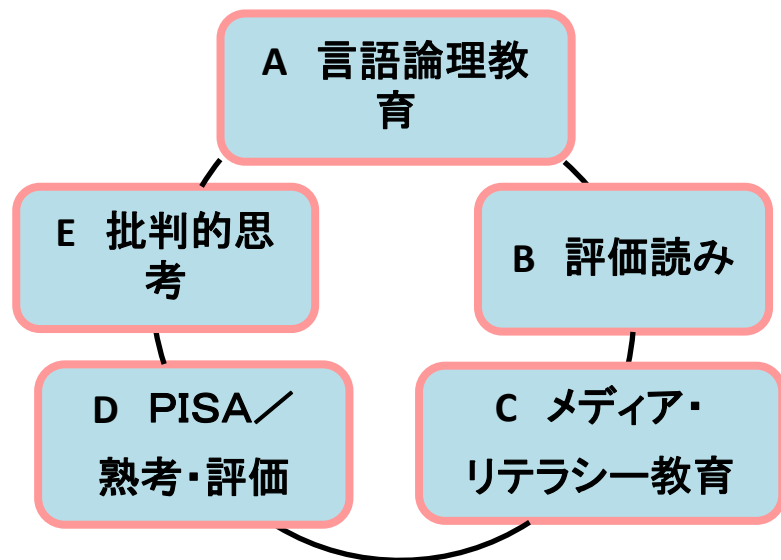
吉川芳則(2017)など

合理的・論理的、反省的・省察的、もしくは  
批判的・懐疑的にテキストに向き合い、慎重  
に吟味する読みの方略

テキストを複眼的に分析

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」



「クリティカル」に読んでいく対象はどこに？



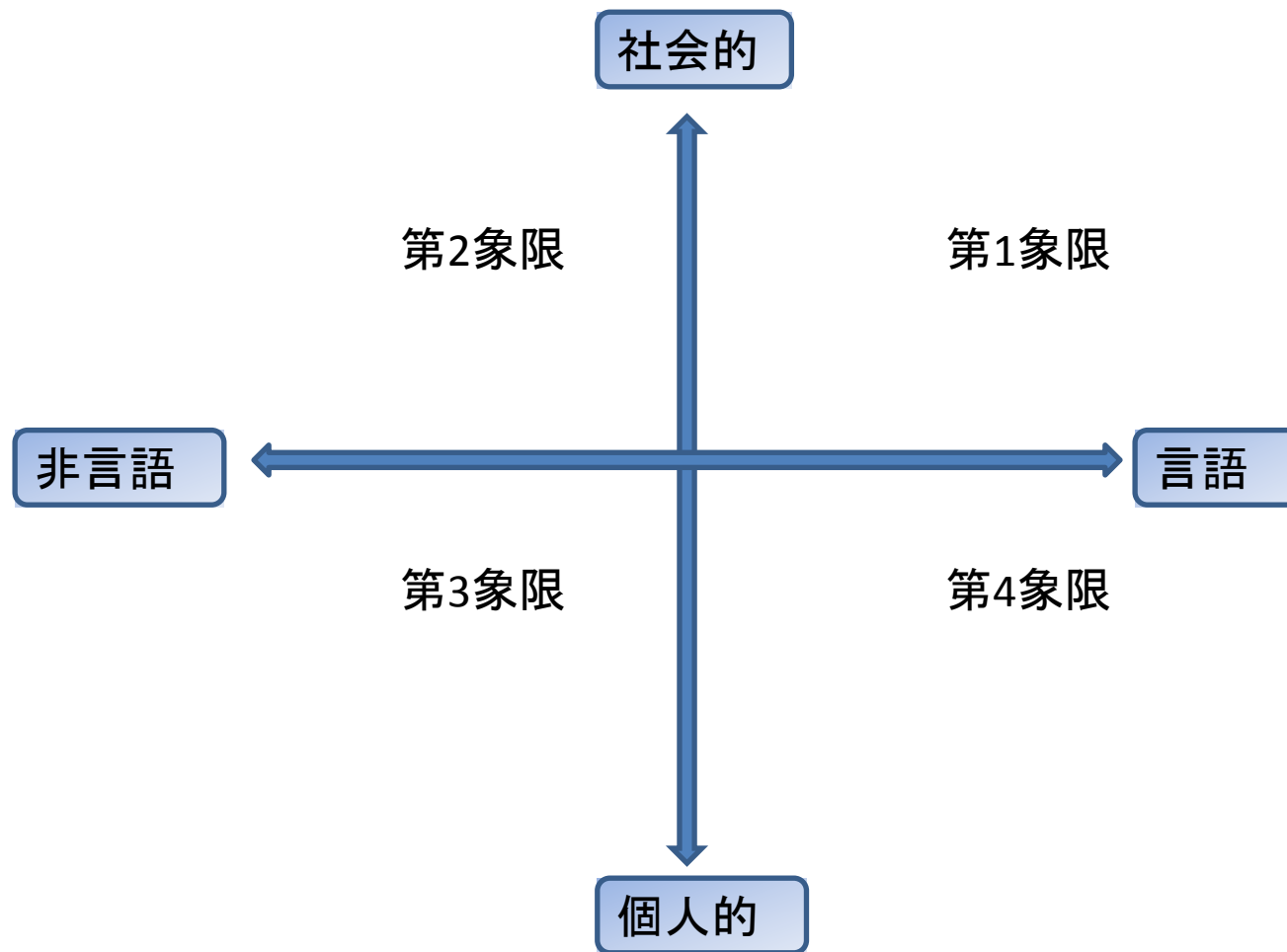
個人に？ それとも社会に？

言語に？ それとも言語以外に？



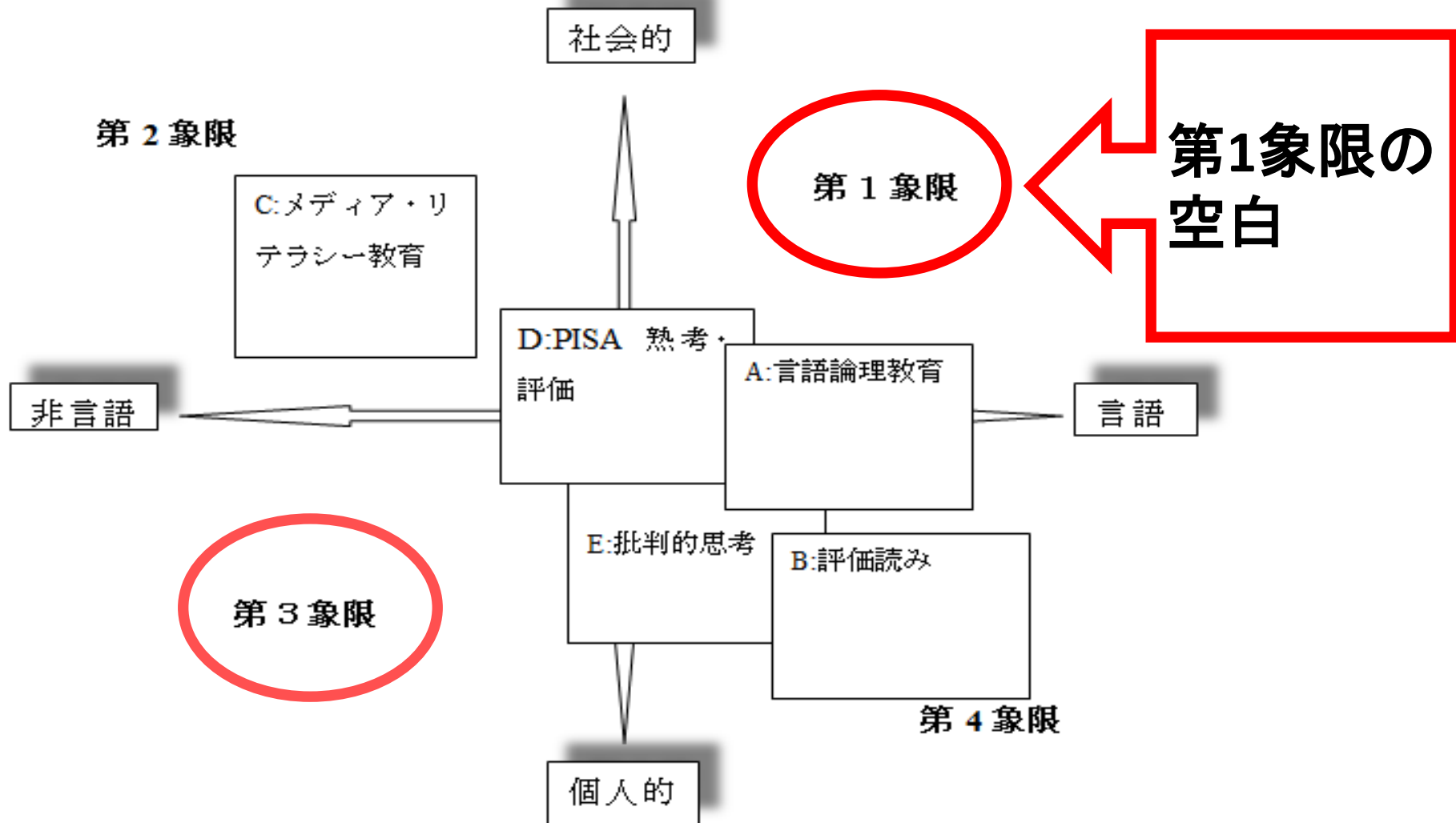
# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

マトリクスに先行研究を布置してみる



# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」



# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

課題:

「言語 × 社会的」領域の先行研究がない



「読むこと」が社会的実践となっていない

# 国語科教育におけるクリティカル・アプローチ

## 「クリティカルな読み」

### 解決の方向性

ことばから社会的・文化的なコンテキスト・イデオロギーを読み解く

自己の社会的・文化的立ち位置からテキストを吟味し、再定義・再構成を図る

# 国語科CRの指導理論構築 に向けて

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## ・ C.Wallace (ウォレス) のCritical Reading



・ 文献を渉猟

・ インタビューを実施

2016.3.28 Wallace氏の自宅

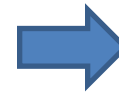
C.Wallace ロンドン大学名誉教授  
2016.3.28 London \* 発表者撮影

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading

### アイコン表示

文献によるもの



インタビューによるもの



# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading



ことばの背景にあるコンテクスト・イデオロギー

目的

第二言語学習者

対象

社会的テキスト、対話

方法

ことばの分析から社会を読み、社会参画の糧とする



# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading



1970年代

応用言語学や意味論への関心

メディアがどのようにものごとを偏った視点で描くか

政治、イデオロギー、私たちがどのようにことばによって操作されるのか

ことばによる大衆操作の実態を問題視

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading



Wallaceの哲学を支える教育理論

『Language and Power』  
ことばの「力」を読む理論

**批判的教育学**

(フレイレ)

**CLA**

(フェアクロフ)

Critical Reading

**選択体系機能文法**

(ハリデー)

**コミュニケーション理論**

(ハーバーマス)

テキスト分析のフレームワークを形成する理論

探究と協働を生み出す対話の理論

ことばの政治的な力を見抜き、民主社会の形成に参画する

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading



コミュニティ・テキスト

||



異文化理解の出発点／幅広い文化的イデオロギーの情報源

(Wallace,1999)



「学生たちが広い意味での政治（政治、社会、文化的な生活）に興味がないければ、Critical Readingをする意味がない」

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

WallaceのCritical Reading



メタ言語の習得



「選択体系機能文法」(ハリデー)



「書かれたテキストのイデオロギーを読むにはハリデーのフレームワークが有効で、今でもよく引用する」

なぜその語、その表現が選択されたのか？

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading

### 文字テキストを教材とすることの意義



- 安定したメディアである
- 分析しやすい (Wallace,2003)
- 振り返りやすい

批判的に考えるためのリソースとしての価値

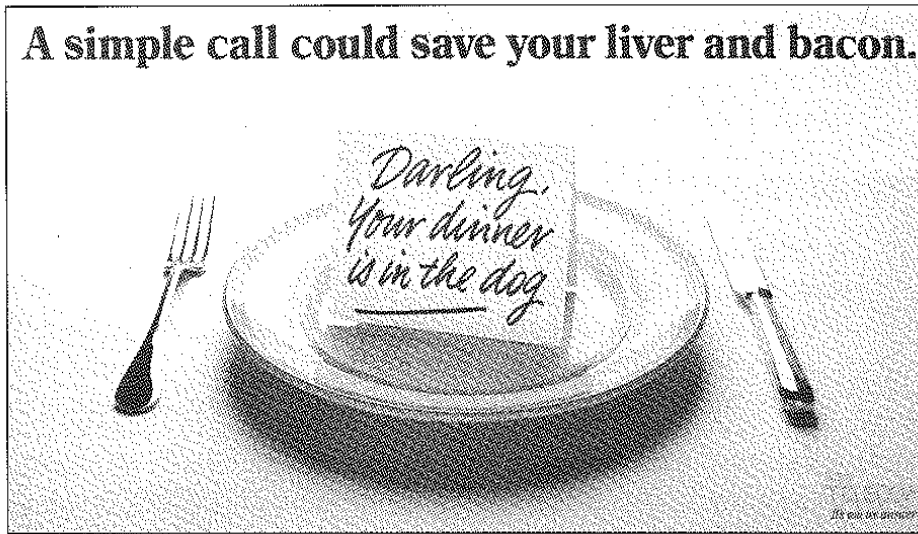


「より深く言語のイデオロギーを掘り下げたいなら(印刷された)テキストの方が話しことばよりうまくいくでしょう。印刷されたテキストは詳しく見るのにちょうどいいのです」

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading

A simple call could save your liver and bacon.



(Wallace, 1992a)



色の使い方や  
デザイン分析



隠れた前提、文化的なコンテキストをことばから読む

「マルチ・モダリティを対象とした研究も大切だが、私は  
文字テキストにこだわる」



# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading

クリティカル・シンキング

論理／主張と論拠のつじつま

クリティカル・リーディング

社会的・政治的な議題



「クリティカル・シンキングを研究する人びとはことばの政治的な側面には興味はありません。**認知訓練**なのです」

Critical Reading → クリティカル・リテラシー

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## WallaceのCritical Reading

### 「5つの問い」

1	なぜ書かれたのか。
2	どのように書かれたか。
3	どのようなほかの書き方があるか。
4	誰が誰に対して書いているか。
5	トピックは何か。



↑  
テキストのイデオロギーについての認識を高めるため  
(Wallace, 1992b)



「あたりまえと思っていることに異議を唱えさせるのです」

「誰が利益を得るのか」「誰が得をするのか」?

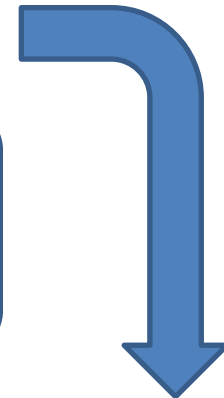


# 国語科CRの指導理論構築に向けて

## まとめ

WallaceのCritical Reading

フレイル、フェアクロフ、ハリデー、  
ハーバーマスの理論



テキストに隠れた社会的・文化的意味を見抜く資質を育む

可能性

ことばの学びを社会に拡張させる

# 国語科CRの指導理論構築に向けて

国語科のクリティカルな読みの実践への援用可能性

テキストが、なぜ、どこからどこに  
対して、どのように作られたのかを  
ことばへの着目によって考え、社  
会的コンテクストやイデオロギーへ  
の関心を高める。

期待

言語 × 社会的 (第1象限) を補う理論

# 国語科CRの理論の枠組み

# 国語科CRの理論の枠組み

## 条件

新学習指導要領の「資質・能力」観を踏まえること



コンピテンシー(OECD)に準じたアプローチ

クリティカル・リテラシーの涵養を目指すこと



WallaceのCR理論に準じたアプローチ

# 国語科CRの理論の枠組み

国  
語  
科  
C  
R

読解プロセス

フレームワーク

# 国語科CRの理論の枠組み

## 読解プロセス

理解する

複数の情報を統合して正確に内容を把握する

推論する

テキストに明示されないことからや背景にある論理を考える

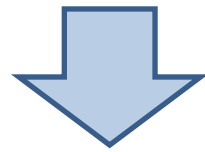
評価する

知識や経験、別の視点からテキストを再定義・再構成する

読解プロセス

読むことの過程

PISAの読解リテラシーの読むプロセスに準拠



クリティカル・リーディング

# 国語科CRの理論の枠組み

有元(2010)

クリティカル・リーディングとは、①教材に書いてあることを**正確に理解**し、②書いてあることを手がかりに**はっきりと書いていないことを推論して解釈**し、③十分な理解と解釈に基づいて文章に書いてあることが本当に正しいことか、本当に価値のあることか**冷静で客観的な分析に基づいた評価を行う**ことです(p.17)。



## 有元(2010)のクリティカル・リーディングの定義

PISAのマナーに則ったもの

- ・ 正確な**理解**
- ・ 書かれていないことを**推論**
- ・ 客観的に**評価**

# 国語科CRの理論の枠組み

中学校学習指導要領解説 国語(2017) C読むこと

構造と内容の把握

精査・解釈

考えの形成, 共有

# 国語科CRの理論の枠組み

2017, 2018

中学校学習指導要領解説

構造と内容の把握

精査・解釈

考えの形成, 解釈

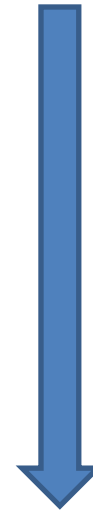
2018

国語科CR

理解する

推論する

評価する



# 国語科CRの理論の枠組み

国語科CRの示す読解プロセス



情報の統合  
による理解

明示されない  
ことの推論

読み手による  
評価や再構成



新学習指導要領の示す読解プロセス

## フレームワーク

### 読むことの観点

コンテキスト／  
イデオロギー

なぜ書かれたのか

レトリック

どのように書かれているか

定義・構成

どのような他の書き方があるか

想定読者

誰が誰に対して書いたのか

トピック

トピックは何か

フレームワーク

読むことの観点

クリティカル・リテラシーの涵養  
を目指すアプローチ

## クリティカル・リテラシー Critical Literacy

母体は批判的教育学

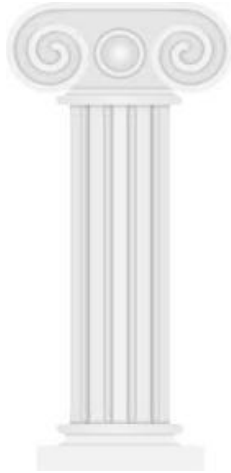
テキストに内包されている価値観、前提、イデオロギーといったものを批判的に読み解き「言葉によって構築され、行使される力 (Power)」への理解・認識を養うこと

熊谷・深井(2009)

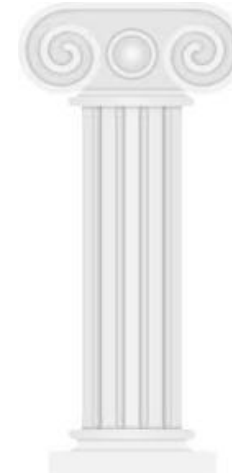
# 国語科CRの理論の枠組み

Macknish, C.J. (2011)

クリティカル・リーディング



クリティカル・シンキング  
Critical Thinking



クリティカル・リテラシー  
Critical Literacy



クリティカル・リテラシー

Critical Literacy

新学習指導要領のねらいからは  
捨象されている可能性がある

# 国語科CRの理論の枠組み

新しい教育状況と国語科CR

国語科CR

PISAのマナーに拠った読解プロセス

新学習指導要領の求める資質・能力に準拠



クリティカル・リテラシーの理論に拠ったフレームワーク

C.WallaceのCritical Reading 理論を援用



# 国語科CRの理論の枠組み

5つのねらい

A コンテキスト／イデオロギー

読解プロセス

B レトリック

理解する

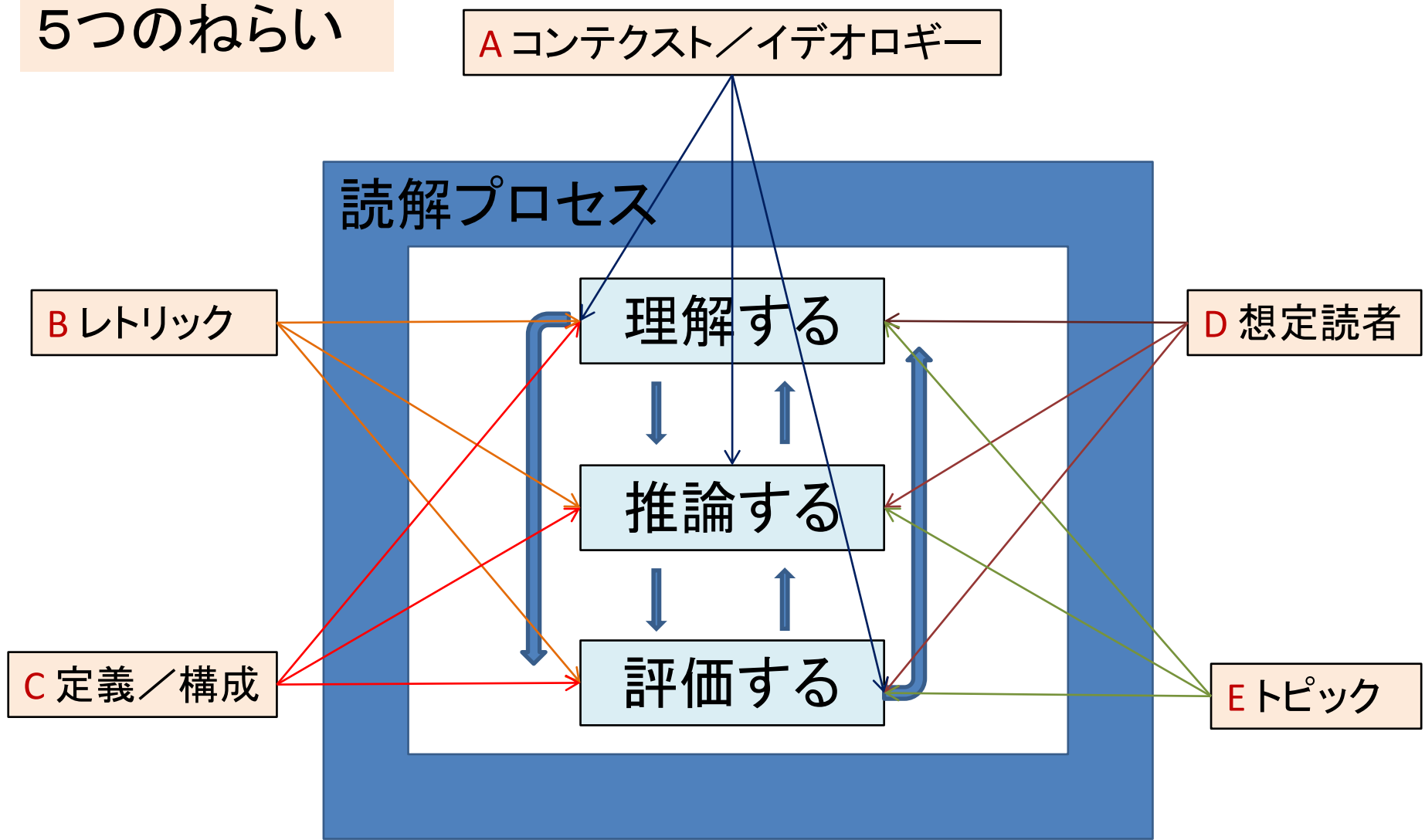
D 想定読者

推論する

C 定義／構成

評価する

E トピック



国語科CRは、PISAマナーの読解プロセスに、クリティカル・リテラシーの要素を融合させたもの

国語科CRの物差しから現状  
の国語科教育を分析すると...

## 読解プロセス

読むことの過程

理解する

推論する

評価する

「推論する」学  
習が軽視され  
ている

## 全国学力テスト B問題

### 調査対象

2007年度～2016年度実施、小学校、  
中学校すべての設問(全184小問)

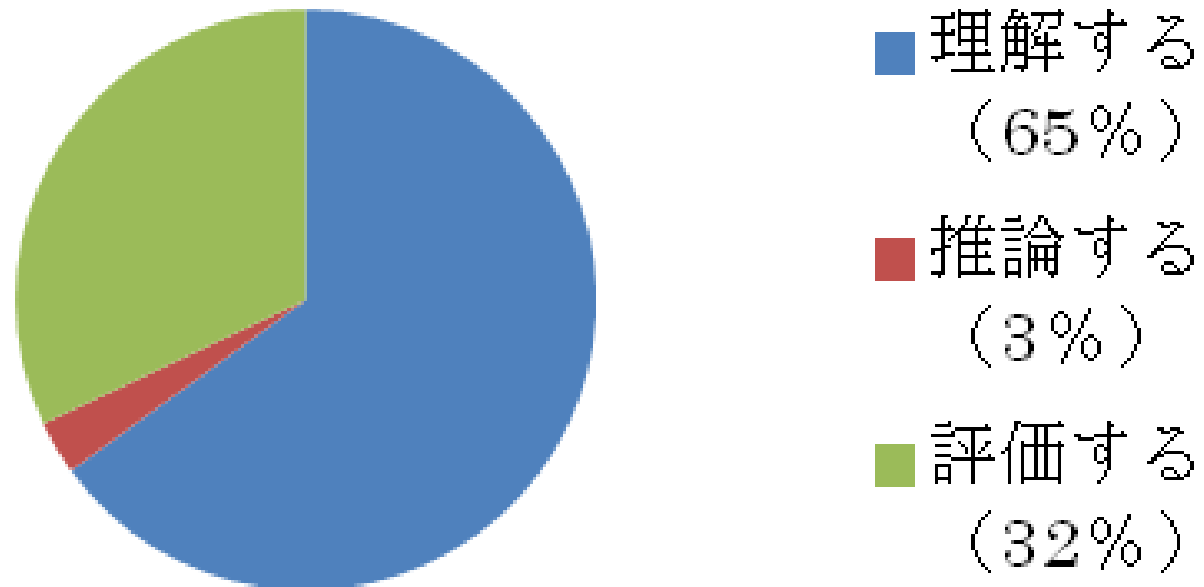
# 国語科CRの理論から見た国語科教育の課題

## 全国学力テストB問題

### 読解プロセス

### 中学校

「読解プロセス」該当率（中学校）





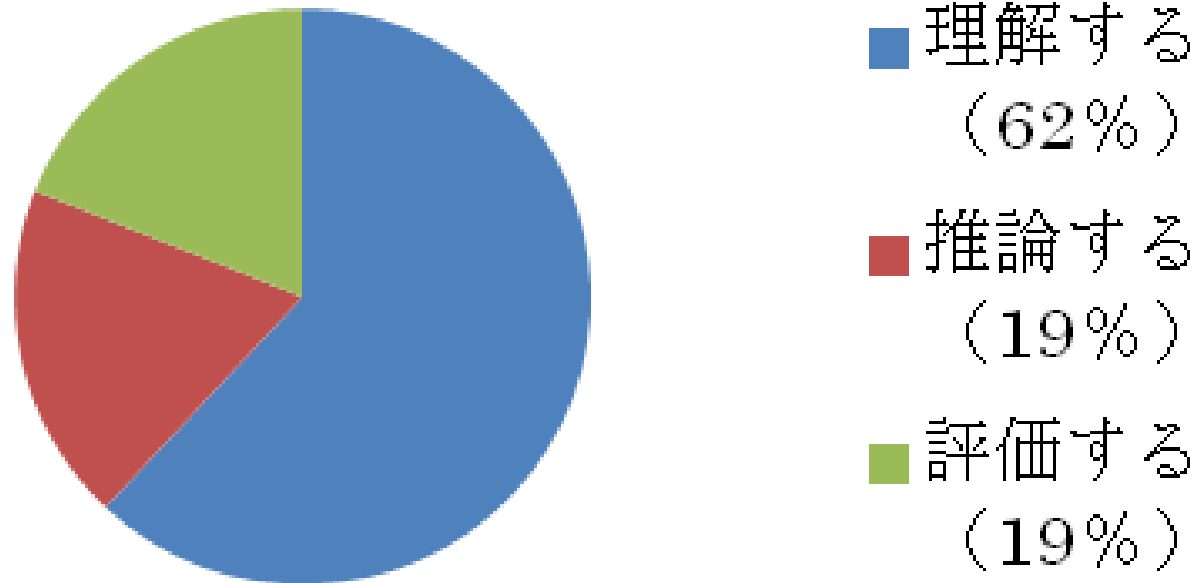
# 国語科CRの理論から見た国語科教育の課題

## 全国学力テストB問題

### 読解プロセス

### 小学校

「読解プロセス」該当率（小学校）



# 国語科CRの理論から見た国語科教育の課題

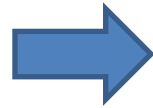
## 全国学力テストB問題

### 読解プロセス

理解する

推論する

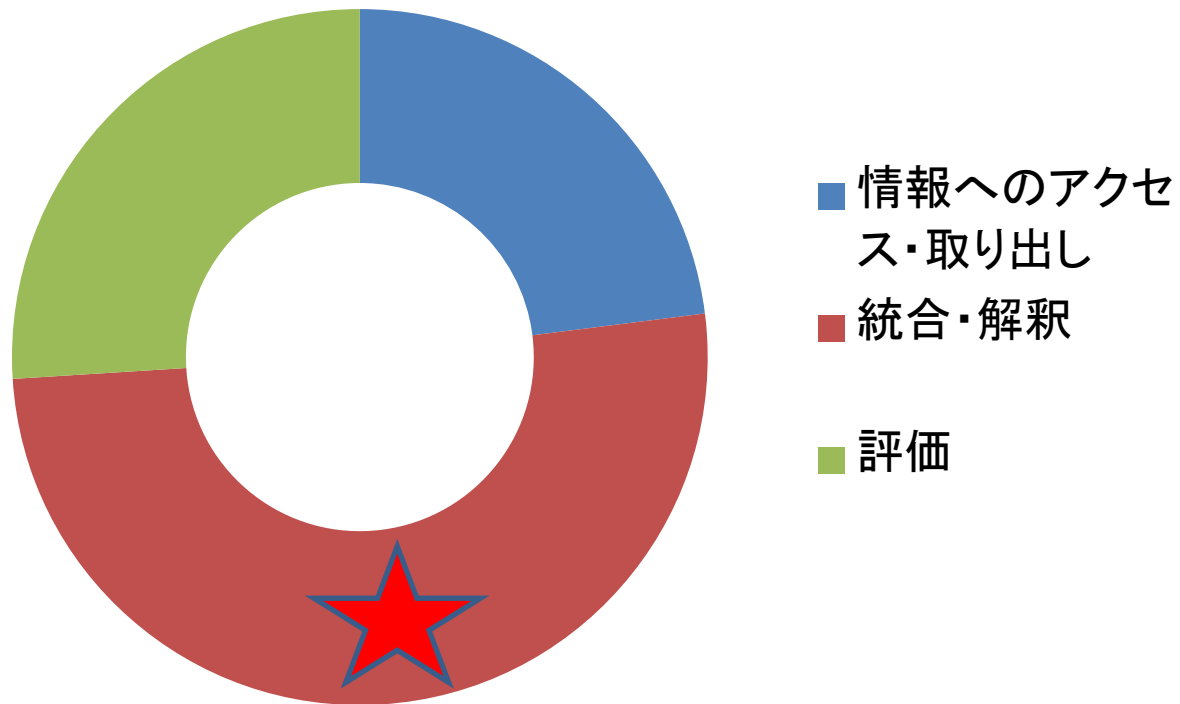
評価する



小学校	中学校	平均
62%	65%	64%
19%	3%	11%
19%	32%	25%

## PISAの「読解力」

### 問題類型別の割合



日本生涯学習総合研究所(2016)より作成

## フレームワーク

### 読むことの観点

コンテキスト／  
イデオロギー

なぜ書かれたのか

レトリック

どのように書かれているか

定義・構成

どのような他の書き方があるか

想定読者

誰が誰に対して書いたのか

トピック

トピックは何か

# 国語科CRの理論から見た国語科教育の課題

## 全国学力テストB問題

### フレームワーク

	小学校	中学校	平均
コンテキスト／イデオロギー	0%	0%	0%
レトリック	17%	22%	20%
定義／構成	0%	4%	2%
想定読者	10%	9%	10%
トピック	0%	1%	1%

この傾向は、現行の小中高の国語科教科書の「学習の手引き」も同じ

## 改善の方向性

学習者の既存の知識を活かすなど、**推論**の指導方法を編み出す

**クリティカル・リテラシー**の視点を取り入れたタスクを開発する

# 国語科CRの具体的な実践



## 桃太郎(昔話)で考えてみる



桃太郎は何のために鬼ヶ島に  
行ったのですか

理解する

コンテキスト／  
イデオロギー

何のために書かれたどのよ  
うな話なのかを把握する

トピック

桃太郎はなぜ鬼を退治する必要があったのですか

推論する

コンテキスト／  
イデオロギー

書かれている情報などをもとに隠れた前提や考え方を解釈する

## 桃太郎は英雄ですか

評価する

定義・構成

既存の当たり前を問い直し、再定義・再構成を図る

## 桃太郎のお話はどのようなプロパガンダに利用できますか

評価する

内在するイデオロギー、引用としてのレトリック戦略、昔話の政治的利用を考える

コンテキスト／  
イデオロギー

レトリック

想定読者

あなたのふるさとにも「桃太郎」のような話がありますか。またそれはどのように評価されていますか。

評価する

定義・構成

社会的・文化的背景の違いの中での英雄の共通点を見出し、問題を構造化する

# 国語科CRの指導理論とCCBIの 指導理論との横断的な「共創」のポ イントはどこか

# 国語科CRとCCBIの横断的「共創」

社会に参画しその将来を担う人間の育成

国語科教育  
(国語科CR)

日本語教育  
(CCBI)

- ・比較的長い文字テキストを読むノウハウ

- ・異質性の活用
- ・ことばの分析方略

お互いの強みを活かした「共創」関係が構築できる



## 【主な参考文献】

- ・有元秀文(2010)『「PISA型読解力」の弱点を克服する「ブッククラブ」入門』明治図書
- ・井上尚美(2007)『思考力育成への方略—メタ認知・自己学習・言語論理(増補新版)』明治図書
- ・小柳和喜雄(2003)「批判的思考と批判的教育学の『批判』概念の検討」『奈良教育大学教育実践総合センター研究紀要』第12号
- ・吉川芳則(2017)『論理的思考を育てる！批判的読み(クリティカル・リーディング)の授業づくり』明治図書
- ・楠見 孝・道田泰司(2015)『批判的思考—21世紀を生き抜くリテラシーの基盤—』新曜社
- ・黒川悠輔(2014)「ことばの権力性批判としてのクリティカル・リーディング—C.ウォレスによる教育的アプローチの位置づけをめぐって」『早稲田教育学研究』第6号
- ・小柳正司(2010)『リテラシーの地平—読み書き能力の教育哲学』大学教育出版
- ・佐藤慎司・高見智子・神吉宇一編(2015)『未来を創ることばの教育をめざして—内容重視の批判的言語教育(Critical Content-Based Language Instruction)の理論と実践』ココ出版
- ・酒井雅子(2017)『クリティカル・シンキング教育—探究型の思考力と態度を育む』早稲田大学出版部
- ・澤口哲弥(2018)「国語科クリティカル・リーディングの研究」広島大学大学院教育学研究科、博士論文
- ・白井恭弘(2013)『ことばの力学—応用言語学への招待』岩波書店
- ・竹川慎哉(2010)『批判的リテラシーの教育—オーストラリア・アメリカにおける現実と課題』明石書店

- ・中村敦雄(2006)「クリティカル・リテラシー育成に向けたカリキュラムの考察」『全国大学国語教育学会発表要旨集』第110号
- ・ハーバース・ユルゲン〈河上倫逸他訳〉(1981)『コミュニケーション的行為の理論』上・中・下巻、未来社
- ・浜本純逸監修、奥泉香編(2015)『ことばの授業づくりハンドブック メディア・リテラシーの教育—理論と実践の歩み』溪水社
- ・ハリデーM.A.K. /ハッサンR.〈筧 壽雄訳〉(1991)『機能文法のすすめ』大修館書店
- ・樋口とみ子(2010)「リテラシー概念の展開—機能的リテラシーと批判的リテラシー」『〈新しい能力〉は教育を変えるか—学力・リテラシー・コンピテンシー』松下佳代編著、第2章、ミネルヴァ書房
- ・フェアクロー・ノーマン〈貫井孝典 監修〉(2008)『言語とパワー』大阪教育図書出版
- ・フレイレ・パウロ〈小沢有作ほか訳〉(1979)『被抑圧者の教育学』亜紀書房
- ・森田信義(2011)『「評価読み」による説明的文章の教育』溪水社
- ・文部科学省(2017a)「中学校学習指導要領解説 国語編」  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/.../1387018\\_2.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/.../1387018_2.pdf)(2017.7.1.確認)
- ・文部科学省(2017b)「全国学力・学習状況調査、調査問題調査結果」  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/.../1387018\\_2.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/.../1387018_2.pdf)(2017.10.2.確認)
- ・ライチェン・ドミニク・S/サルガニク・ローラ・H編著、立田慶裕監訳(2006)『キー・コンピテンシー—国際標準の学力を目指して』明石書店
- ・Macknish,C.J.(2011)*Understanding Critical Reading in a ESL Class in Singapore*. TESOL Journal.
- ・Wallace,C.(2003) *Critical Reading in Language Education*. New York : Palgrave Macmillan.